

No. 20250555

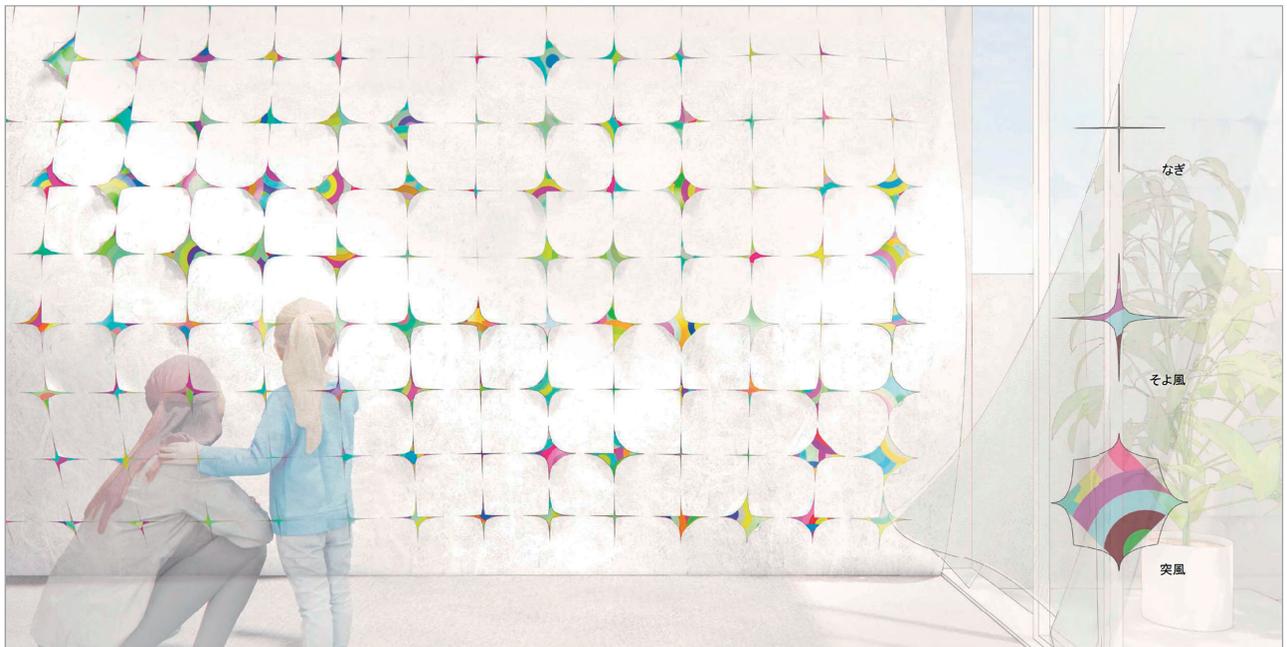
いろ ふ かべ
色吹く壁



にしぎと まさとし
西里 正敏



デザイン画



空間イメージ図

素材

ベース:好きな色とりどりの壁紙
トップ:和紙、薄葉紙などの柔らかい紙

想定する空間

窓辺

デザインコンセプト

窓を開けるきっかけを作る

近年、換気の必要性が謳われつつも、都心ではベランダも狭く、窓を積極的に開ける動機が生まれにくいです。今回、窓を開ける行為が毎回楽しくなるようなデザインを提案します。

三方を固定し、ベランダ側の一辺のみをオープンにした柔らかな壁紙のレイヤーを設けます。この紙には十字の切れ込みが施されており、その奥には色鮮やかな下層の壁紙が隠れています。窓を開け、室内に風が吹き込むと、壁紙の二層間に空気が入り込みます。その空気圧が切れ込みを開かせ、風の強弱に応じて隠された色が瞬時に顔を覗かせます。まるで部屋に現れた花畑のように、毎回異なる色のきらめきが生まれます。

この壁面は、私たちに「ちょっと窓を開けてみよう」というワクワクする動機を与え、室内の空気だけでなく、日常の気分までもリフレッシュしてくれます。風と空気と色が描く、生命力に満ちたデザインです。